ヘルニアの手術を受けられるお子様・御家族様へ（入院診療・退院療養計画書）

氏名　　様

診断名；　そけいヘルニア(小児用)

症状；

	手術前日		手　術　日（　/　）		術後１日目
月日			手術直前	手術直後	
目標	①手術や入院に関してご不明な点は、ご遠慮なく看護師へおたずね下さい。 ②風邪などひかないようにご注意下さい。			①痛みは我慢しないで看護師へお伝え下さい。 ②「何か変だな？」と感じた時は、看護師へお知らせ下さい。	
食事	糖尿病や心臓病などで食事制限されている場合は 看護師へお知らせ下さい。 夕食後から食べ物を食べることは できませんが、その後の飲水は 医師の指示によって行います。		飲んだり、食べたりできません。 ＊飲食物が胃の中にあると手術中 吐いてしまう恐れがあるため お子様が欲しがっても 飲食させないで下さい。	麻酔が覚めた事を確認後に水分開始になります。 夕方からお粥が出ます。	食事が出ます。
活動	特に制限はありません。 病室を長く離れる時は詰所にお知らせ下さい。		手術のための準備があります。 なるべく病室にいて下さい。	麻酔が覚めた事を確認後に歩くことが出来ます。 麻酔の覚めかけにぐったりする事がありますが、 ベッドからの転落や、点滴を抜いてしまわない よう注意が必要です。	制限はありませんが、 なるべく安静にしてください。
清潔	手術前日です。本日中に入浴を済ませて下さい。 男女の入浴日が曜日によって違いますので 確認して下さい。		手術前にシャワー浴をしてもらことが あります。	麻酔が覚めた事を確認後、うがいや体の清拭・更衣などをお手伝いいたします。	
排泄	特に制限はありません。		６時に浣腸があります。 手術室に行く前にはトイレを 済ませておいてください。	歩行可能になればトイレに行く事ができます。	おならが出たら、 看護師へお知らせ下さい。
点滴・注射			注射をしても痛くなくなる テープを手に貼ることがあります。	手術後は点滴が入ってきます。 終わったら針を抜きます。	
内服薬	持参したお薬などがあれば看護師へ お渡し下さい。	薬剤師の服薬指導が あります。			手術前に服用していた薬があれば、 再開になります。
診察・治療	主治医の診察があります。 マーキングをします。	夕方には麻酔科の 訪問診察があります。		酸素は医師の指示によって行います。 ＊血圧や呼吸、麻酔の覚め具合などを観察 するために、看護師が何度もそばに行って 容態を観察させていただきますので、 ご協力下さい。	回診で創の観察をし、問題なければ退院です。 退院療養計画書の説明が医師からあります。 退院当日は1階の⑦入退院受付でお支払いを お願いいたします。 （請求書はそちらでお受け取り下さい）
説明・指導	入院時の説明があります。 （オリエンテーション） 手首または足首に名前の 入ったベルトをします。 特別な栄養管理の必要性（有）・　無	・医師・看護師から手術の説明があります。 ・手術の必要物品を確認しましょう。 ・手術に行く時は、基本的に何も持っていけません。ぬいぐるみ等何か持って行きたい物があれば看護師にお尋ねくださ		手術後はご家族へ医師より説明があります。	
書類	入院診療計画書の説明を 医師・看護師 それぞれより 致します。	手術の説明を聞いた後で 手術承諾書にサインをお願いします。			＊退院おめでとうございます。 次回は外来予約票の日時に、予約票を お持ちになって外科外来を受診して下さい。

主治医：平 康二、真名瀬 博人、蔵前　太郎、宮坂 大介、高野 博信

旭川赤十字病院　5階きた　入院フロア

主治医以外の担当者

担当看護師：

薬剤師：

栄養士：

退院療養計画書	メモ欄
退院日	
/	
退院後の治療計画 **次回外来受診日** **月　　日　　時　　分** 診察前採血　　あり　　なし	
退院後の療養上の留意点	
・風邪をひかないように体調管理に 十分注意して下さい。 ・適切な食事を心がけ、激しい運動は なるべく避けてください。	
退院後必要となる保護医療サービス 又は福祉サービス	
その他	